

# 宇佐市民図書館 2005.8 郷土スペース月報

〒879-0453 大分県宇佐市上田1017-1 TEL.0978-33-4600 FAX.0978-33-4679  
http://www.usa-public-library.jp/

- 目次
- ◆ 今月の表紙：大谷邦雄海軍少尉の肖像写真と書簡ほか(昭20・5・3)
  - ◆ 大谷邦雄海軍少尉の書簡・本文
  - ◆ 龍膽・小野精一編「大分県人名辞典」本文編(39)
  - ◆ 新着郷土資料目録・平成十七(二〇〇五)年七月



中園様  
 宇佐空時代はいろいろお世話になりました。別府で士気を養成した意気で明日はいよいよ出撃します。必死必中を信じています。皇国の千代の栄を信じつつ、思い残す事更にありません。皆様の御健在を専一お祈りしつつ征きます。脇谷様にも何卒よろしくお伝え願います。お元気で、私も元気で征きます。

昭和二十年五月三日夜  
 海軍少尉 大谷邦雄

悠久の大団ついた贈答  
 大谷邦雄少尉宛に贈られた贈答状の写し。内容は、大谷少尉への激励と慰問の言葉が記されている。

4 2 1

今月の表紙 大谷邦雄少尉の書翰。宇佐市長洲在住の岡本悦子氏寄贈(旧姓中園)。岡本氏は戦時中、別府市に居住していた。京城大学出身(予備学生)の大谷邦雄少尉は、休暇の際によく別府に来ていた。そのとき岡本氏の父母と親交があったので、神風特攻出撃前夜、父母宛に届いた礼状。大谷少尉は、手紙の日付の翌日(5月4日)、宇佐八幡護皇隊「振武隊」として特攻出撃し、戦死。便箋はアルバム台紙に貼られ、大谷少尉の肖像写真と、悠久の大義についての神鷲/大谷邦雄少尉を偲ぶ」という見出しの新聞記事(紙名、掲載年月日不明)が添えられている。

中園様  
 宇佐空時代はいろいろお世話になりました。別府で士気を養成した意気で明日はいよいよ出撃します。必死必中を信じています。皇国の千代の栄を信じつつ、思い残す事更にありません。皆様の御健在を専一お祈りしつつ征きます。脇谷様にも何卒よろしくお伝え願います。お元気で、私も元気で征きます。

昭和二十年五月三日夜  
 神風特攻隊宇佐八幡護皇隊  
 海軍少尉 大谷邦雄



# 龍膽・小野精一編 大分県人名辞典 本文編 (39)

遺族から宇佐市に寄託された自筆原稿より、本文を順次紹介しています。  
収録人名一覧は、No.7(2000.10)~No.14(2002.5)に連載しました。

## おおくら

おおくら・ながのぶ  
大蔵永信

永秀の子を永俊という。其子を永網という。永網の子を永信という。日由小二郎と称す。弘長二年、六波羅に侯仕し、左衛門尉に任ず。国に就かむ。以て隣境の鎮とした。

永秀——永俊——永網——永信  
永基——永資——永貞

おおくら・ながひで  
大蔵永秀

永季——宗季——宗盛  
季平  
永真(別れ筑後生葉郡溝口に住ス)  
永平——永宗

永秀——永信  
永隆  
宗直

寿永中、平家安徳帝を奉じ大宰府に在り。豊後国司源頼資宣旨を以て國中の武士に告げ之を討伐させた。是に於て日田の永秀其子永隆、白杵惟隆、緒方惟榮と路を分つて之を攻めて。永秀兄弟進んで筑の三笠原に戦う。平氏大敗。建久五年、右大將書を賜うて功を策す。日田郡司故の如し。賞して筑後生葉郡地頭職を加えた。

(豊後国志)

おおくら・ながひろ  
大蔵永弘

天武天皇——高市皇子——鈴鹿王——中井王——永弘——永宣  
豊国志曰、正六位上中井王、大

同中豊後介となり、承和中、任満ちて帰えらす。然し地を掠むるを以て罪を獲た。やがて赦され、其子永弘は清廉篤恭を以て日田郡大領外従六位下を授けられた。其王父の鈴鹿王が大蔵郷であったから大蔵を姓とした。

おおくら・ながもと  
大蔵永基

永信の子。文永十一年、蒙古襲来す。日田弥二郎永基、筑前の早良郡姪浜及百路原に戦うて之を拒き、苦戦したので因て国東郡の阿岐郷を賜うた。凶田牒に日田三郎永基の法名を法基となす。日田四百五十町の地頭職及国東郡弁府十町弘永名田三十町の地頭職とある。

## おおい

おおこうち・でんじろう  
大河内伝次郎

本名、大辺勇。築上郡岩尾村大河内の人。明治三十二年生れ。商業学校卒業後、沢田政次郎文化俳優学校脚本部に入り、中途、俳優に転向し、マキノ映画に入社してより時代劇の雄として流行映画俳優となる。中津出身、池永浩人氏の主宰する大日活のスター(花形)という。夫人は宇佐郡森山平田氏で亦其技に秀ている。伊藤大輔とか室町次郎と名乗った事もあるが、生地大河内をとり、伝次郎と称するに至った。

(大典・二豊名士録)

おおしま・ばいそう  
大島梅窓

明治十八年佐伯に生まれ、大野郡緒方村後藤氏に養われ、神戸関西西学院より渡米して勉学し、帰朝前、桑港(サンフランシスコ)の日米新聞に主筆し、帰朝して万朝報に入り、大正十三年、言論部長となり、在社五年、更に世界一周の旅に立ち、帰朝するや一条公爵を推し愛国青年会を起し、雑誌愛国を創刊し、多くの著述をなし、批評家として一家をなしていた。昭和七年の総選挙に第一区から出たが惨敗した。

(党人郷記)

おおしま・みさき  
大島高精

府内藩高原氏、後日出藩大島家を継ぐ。米良東嶽に学ぶ。藩主俊哲に挙げられ、藩校の業となる。詩書画を能くす。明治三十年歿七十大岩岬

(補遺)

おおいわ・みさき

二。豊南を養嗣子とす。諱勝直。遺墨多し。  
(大塚氏調)

おおいま・ほうなん  
大島豊南

東国東郡武蔵村の人。溝部孝文の弟。後、日出藩儒大島梅窓に養われ。初め、県に出仕し中学教師となり、後年私塾南豊学館を創め、子弟を指導し、晩年家居し、著述に従う。詩文に長じ、史学に通ず。竹田研究をなす。大正五年歿す。名史郎。号豊南。又夜雨草庵という。著す処、田野村竹田、南豊名家詩選あり。

(大典・人士録)

明治十二年、竹田町大岩梢の次男に生る。二十九年、代議士鎌倉親房氏に伴われ上京し、大蔵省に勤め、工商夜学部学ぶ。一時故山に病を養い、三十一年、普通文官に及第。三十八年、再び大蔵省に入る。四十年、実業界に身を投じ、日本工業化学株式会社を創立し、大倉喜八郎を社長とす。遂に大倉組総務部に入り、大正十三年、秋田木材会社に入り、其常務となり、秋田運輸会社社長に推され、其他諸会社重役に任ず。趣味として漢詩を嗜む。

バックナンバーは、郷土スペース(雑誌架)にファイルしています。ご希望のかたには、中央カウンター(そうだん)でさしあげます。



## 新着郷土資料目録 平成17(2005)年【7月】

書名/人名/出版社/出版年(月)/請求記号/(備考)

- 町役所日記 1 (元禄十五年~宝永五年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1993/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記 2 (宝永六年~正徳四年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1993/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記 3 (正徳五年~享保十二年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1993/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記 4 (享保十二年続~享保十八年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1993/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記 5 (享保十九年元文六年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1993/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記 6 (寛保二年~延享二年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1993/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記 7 (延享二年~寛延三年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記 8 (寛延四年~宝暦五年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記 9 (宝暦五年~宝暦十一年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記10 (宝暦十一年~明和七年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記11 (明和七年~安永九年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記12 (安永十年~天明三年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記13 (天明四年~天明七年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記14 (天明八年~寛政四年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記15 (寛政四年~寛政六年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記16 (寛政七年~寛政九年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記17 (寛政九年~寛政十一年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記18 (寛政十二年~享和二年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記19 (享和二年続~享和四年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記20 (享和四年続~文化二年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記21 (文化二年続~文化四年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記22 (文化四年続~文化七年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記23 (文化七年続~文化九年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記24 (文化九年続~文化十年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1997/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記25 (文化十年続~文化十二年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記26 (文化十二年続~文化十四年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記27 (文化十四年続~文政二年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記28 (文政二年続~文政五年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記29 (文政五年続~文政八年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記30 (文政八年続~文政十一年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記31 (文政十一年続~天保二年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記32 (天保二年続~天保三年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記33 (天保三年続~天保五年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記34 (天保五年続~天保六年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記35 (天保八年続~天保九年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記36 (天保九年続~天保十年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記37 (天保十年続~天保十二年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記38 (天保十二年続~天保十四年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記39 (天保十四年続~弘化三年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記40 (弘化三年続~嘉永二年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記41 (嘉永二年続~嘉永四年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記42 (嘉永四年続~嘉永六年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記43 (嘉永六年続~安政四年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記44 (安政四年続~安政七年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記45 (安政七年続~慶応二年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)
- 町役所日記46 (慶応二年続~慶応四年 付・天保七年)/久米忠臣/杵築藩研究会/1998/A231㍻/(寄贈)